

がん患者の 在宅ホスピスケア

川越 厚



在宅ホスピスケアは緩和ケアの原点であり、
目標とする到達点でもある。

20 数年にわたる実践に基づいた知恵と力は本書に結集し、
ケアにあたる医療や福祉の専門職と患者・家族にケアの
原点とゴールをわかりやすくかつ具体的に示している。

がん患者の在宅ホスピス

川越厚 著

定価 2730 円(本体 2600 円+税 5%)

医学書院 ☎ 03-3817-5657

ホスピスケアの基本的な考え方に立ち返ってみたい——。実は、緩和ケアの原点は「在宅」にある。在宅ホスピスケアだからこそ、患者・家族の生き方までもを支援できる、トータルな意味での「緩和ケア」が可能だからだ。本書では、20 数年間に 2000 人以上のがん在宅患者をケアしてきた筆者が、その経験からの知恵を余すところなく提示。数多くの事例から具体的な対応がわかる内容になっている。いま、本当に必要なケアとは何なのか。「最期の時を家で」という願いを叶える知恵と技の集大成。

ゾーンにて

田口ランディ 著

定価 1680 円(本体 1600 円+税 5%)

文藝春秋 ☎ 03-3265-1211



本誌連載「地域のなかの看取り」の田口ランディさんの新刊。東日本大震災後の福島に現われた、人間の生息地を区切る放射線の警戒区域「ゾーン」。福島に生きる人々を描き、都会に住む人々を描き、そこに交錯するさまざまな生命観が、読む者に「いのち」とは何か、「生きる」とは何かを問いかける。4 つの中編のうち 1 つは、がんの放射線治療を受ける男性が主人公。

あたりまえのカラダ

岡田慎一郎 著

定価 1365 円(本体 1300 円+税 5%)

イースト・プレス ☎ 03-5213-4700



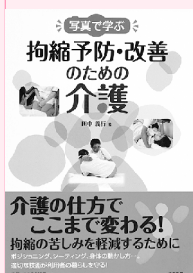
連載執筆陣の 1 人、岡田慎一郎さんによるカラダ読本。学校体育の運動理論では出会うことのなかった「体の操縦法の見つめ直し」を、豊富な写真とイラストで紹介。まずは「あたりまえの立ち方」から。無理なく、無駄なく、効率的な動きによって、体に眠る「あたりまえ」を発見、おもしろいようにカラダが変わる！

写真で学ぶ 拘縮予防・改善のための介護

田中義行 著

定価 2100 円(本体 2000 円+税 5%)

中央法規 ☎ 03-3379-3861



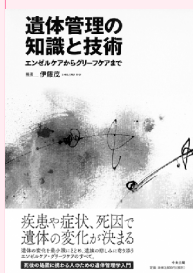
入院や寝たがり状態、また疾患の特徴から起こる拘縮への予防・対応のためのテキスト。とくに「寝たがり」の状態ですら動くことが難しい状態が発生しがちな拘縮への対応方法を中心に、根拠をもった丁寧に解説。臥床姿勢、シーティング、関節の動かしかし方など、具体的なアプローチを写真で学ぶ。すべての介護者に。

遺体管理の知識と技術 エンゼルケアからグリーフケアまで

伊藤茂 編著

定価 3990 円(本体 3800 円+税 5%)

中央法規 ☎ 03-3379-3861



「遺体管理学」の基礎知識から関連する問題、応用知識までが 1 冊にまとめられた。死後の遺体の変化の過程から遺体への適切な対応を考える。エンゼルケアからグリーフケアの実践をはじめ、世界の「遺体」を知る著者ならではの知見から、わが国における「遺体」の法的・社会的な扱われ方を知ることの意味は大きい。医療者必読。